

平成 22 年度室内環境学会第 2 回評議員会議事要旨

日 時：平成 22 年 12 月 8 日（水）17:30～19:00

場 所：横浜市開港記念会館 6 号室

出席者：東（実）*、阿部、雨谷、榎本、岡本、鍵*、川崎、須山、関根*、中山、新田*、長谷川*、濱田*、平野、牧野、松木、山口、山村、吉田、渡邊（公）*
齋藤

事務局：中島、松村、色摩

役員会：小野、中井、川上、柳沢、篠原、東（賢）、樺田

欠 席：埋橋、大塚、小竿、熊谷、神、田中、渡邊（文）
*委任出席

議事次第

中井大会長からの挨拶の後、小野会長が進行役となり、評議員会を開催した。

1) 平成 21 年度決算報告

松村会計から、平成 21 年決算が報告された。次に齋藤監事より、会計監査を行った結果、適正であり報告の通り相違ないことが報告された。

2) 平成 22 年度事業報告

小野会長より、平成 22 年度事業報告があった。会員数の推移、総会・研究発表会、学会誌及びニューズレターの発行、役員会・評議員会及び講演会の開催等について報告があった。会員数は昨年とほぼ同数を維持した。また総会資料に基づき、各委員会等の活動報告がなされた。

3) 「室内環境学概論」発刊報告他

川上出版委員長より、今年度の学会誌が予定通り発行されたことに加え、ETS 個人曝露量測定マニュアルが第 13 巻の別冊として発行され、1 月に発送されるとの報告があった。続いて「室内環境学概論」が 11 月 30 日に発刊されたとの報告があった。また会員割引販売、大会期間中での割引販売について紹介があった。

4) 平成 22 年度中間収支報告

松村会計より、平成 22 年 11 月 25 日現在における中間収支報告があった。
以上の報告について、承認された。

5) 会則改正案

小野会長より会則改正案について概略が説明された。会員種別の創設、商標管理委員会の創設及び字句の修正が主な改正点である。資料に基づき、まずシニア会員・商標会員について説明があ

った後、標準法認定における手順、標準化委員会、商標管理委員会、商標会員のそれぞれの関係について説明があった。続いて柳沢標準化委委員長より詳細な補足説明があった。これに対し、通常使用権の設定と商標管理委員会内規との間の整合性について質問があり、「内規は弁護士と相談しながら作成中であり、留意する」旨回答があった。また商標と学会のマークの関係について質問があり、商標名は「室内環境学会標準法」として商標登録済みであると回答があった。なお当会は法人格を持たないため、商標登録は個人名で行い、費用は標準化委員会から拠出したと報告された。ロゴについても著作権・商標権の立場から保護することを検討する必要があるとの認識が示された。

以上の説明の後、会則改正案は承認された。

(報告) ここで平野選挙管理委員長より、次期会長選挙結果について報告があった。会長候補者は 1 名であったため信任投票となり、信任多数で小野雅司会員が平成 23・24 年度会長に選出されたことが報告された。

6) 平成 23 年度事業計画案について

小野次期会長より標記計画について提案があった。学術大会の開催、学会誌の発行、ニューズレターの発行、講演会・シンポジウム等の開催、委員会活動・支部活動・分科会活動・事業活動の推進、学会活性化等の大枠の方針が示された。

7) 平成 23 年度予算案について

小野会長より、別添の予算案が示され、各項目について説明があった。既に分科会設置申請が出されている 3 分科会については予算措置をしてあること、ホームページ維持管理会社変更に伴う支出等を見込んであること、また前年度繰越金については H22 年度中間決算及び支出見込みを踏まえて繰り入れてあること等の説明があった。以上の説明の後、予算案は承認された（別添 1）。

8) 改選評議員選出の件

中島事務局長より、評議員の改選にあたり、新任評議員候補者が紹介され、全員が選出された（別添 2）。また、評議員の定数に関連し、評議員が役員に任命された場合には、そのあいだ評議員の資格を停止する、との解釈が事務局から示された。本件について審議の結果、次々回の会則改正の機会に会則に明記すること、それまでは本解釈に基づいて運用するとの説明があった。

(別添1)

(報告) ここで小野次期会長より次期役員等が下記の通り紹介された(支部長は現時点のもの)。

会長：小野雅司、副会長：中井里史(事業担当)・東賢一(学術担当)、学術委員長：東賢一、出版委員長：関根嘉香、標準化委員長：雨谷敬史、事業委員長：柳宇、広報委員長：篠原直秀、社会連携委員長：中井里史、商標管理委員長：柳沢幸雄、九州支部長：樺田尚樹、東北支部長：野崎淳夫、関西支部長：東賢一、事務局長：中島大介、会計：松木秀明、監事：斎藤育江。

(報告) 続いて各種表彰の報告があった。

室内環境学会永年賞として、ジエールサイエンス株式会社、内藤環境管理株式会社、株式会社ガステック、柴田科学株式会社、日本たばこ産業株式会社、東邦化研株式会社の6社。

平成22年度室内環境学会賞論文賞として、池田四郎ら著「海洋性発光バクテリアの生物発光阻害を利用した室内微粒子汚染のバイオモニタリング」に決定した(選考委員長：山口一)。

(報告) 小野会長より、次年度学術大会は雨谷敬史次期標準化委員長にお願いする旨報告があった。続いて雨谷大会長より挨拶があり、静岡で開催するが、会場・日程は現時点では未定との説明があった。

9) その他

研究発表会会場における撮影について問題提起があり、基本的に禁止する方向で一致した。その旨大会長に伝えることとした。

以上

平成23年度予算(案)

歳入		単価	数	決算
適用	内訳			
前年繰越金				¥2,271,714
年会費(H22年実績)				
	一般会員	¥5,000	443	¥2,215,000
	法人会員	¥30,000	56	¥1,680,000
	学生会員	¥1,000	59	¥59,000
	商標会員	¥50,000		
未収金回収				
雑収入	学会誌販売、他			¥50,000
シンポジウム				
学術大会				¥2,500,000
広告収入	学会誌			¥200,000
	ホームページ			¥100,000
計				¥9,075,714

歳出		単価	数	決算
適用	内訳			
委員会活動費	出版委員会			¥100,000
	学術委員会			¥100,000
	標準化委員会			¥100,000
	広報委員会			¥100,000
	社会連携委員会			¥100,000
	事業委員会			¥100,000
	商標管理委員会			¥100,000
支部活動費	九州支部			¥100,000
	東北支部			¥100,000
	関西支部			¥100,000
分科会活動補助	化学物質分科会			¥50,000
	燃焼機器分科会			¥50,000
	微生物分科会			¥50,000
学術大会費用				¥2,500,000
印刷費	学会誌	¥850,000	2	¥1,700,000
Webサイト管理費				¥200,000
事務費、通信費				¥1,280,000
雑費				¥100,000
予備費				¥500,000
次年度繰越金				¥1,645,714
計				¥9,075,714

(別添2)

【改選評議員：2011～2014】

正-008 平野 耕一郎
 正-007 牧野 国義
 正-092 松木 秀明
 正-076 新田 裕史
 正-127 雨谷 敬史
 正-020 田中 昭代
 正-808 榎本 孝紀
 正-773 山村 信男
 正-576 熊谷 一清
 正-026 小野 雅司
 正-088 中井 里史
 正-100 池田 耕一
 正-012 柳澤 幸雄
 正-710 篠原 直秀
 正-371 斎藤 育江
 正-643 中島 大介
 正-107 松村 年郎
 正-865 森田 洋
 正-942 清水 一男
 正-902 奥村 二郎
 正-919 小座野 貴弘
 正-685 瀬戸口 泰弘
 正-435 佐藤 博

【任期中評議員：2009～2012】

正-723 樺田 尚樹
 正-613 関根 嘉香
 正-646 須山 祐之
 正-617 渡邊 公生
 正-750 長谷川 あゆみ
 正-166 野崎 淳夫
 正-487 東 賢一
 正-770 鍵 直樹
 正-888 川崎 たまみ
 正-904 中山 正樹
 正-118 山口 一
 正-668 川上 裕司
 正-193 柳 宇
 正-734 東 実千代
 正-947 渡邊 文雄
 正-131 濱田 信夫
 正-422 吉田 俊明